

## 令和7年第8回教育委員会定例会議事録

招 集 日 時 令和7年8月20日（水曜日）午後1時30分開会／午後2時30分閉会

招 集 場 所 加賀市民会館2階 第2会議室

教 育 長 松本向貴

出 席 委 員 篠原隆一、山下裕嗣、佐野明子、新滝有紀子

会議列席者 小林事務局長、伊藤政策官、北市次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、柴木生涯学習課長、  
高野中央・山中図書館長、寺山スポーツ課長、前田文化課長、山下教育庶務課リーダー

令和7年第8回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○松本教育長 前回の定例会がもう夏季休業日に入ってからということでは、子ども達の授業はないというところではあるので、学校の先生方もリフレッシュできている人はできているというふうに思いますし、私自身も夏季休暇等をいただいておりますけれども、休業日の中でも学校の先生方も様々な対応を行い、また8月頭には全体で集まっての研修も開催をして、2学期に向けていろいろと決算、研修準備を進めていただいているところだと思います。また夏休みの期間中も子ども達を対象とした様々なイベントを企画していただいている民間の団体もございまして、昨日もコミュニティスクールの研修会があったんですが、地域の方もたくさん集まっていたので、学校の先生もおいでいただいて活発な議論を交わしていただきました。そういうふうに夏休みの期間中も含めて、学校の先生方も地域の方々も子ども達の2学期以降の、またこれからの健やかな成長のために変わらずご尽力をいただいておりますので、本日の教育委員会においても活発な議論ができればと思っております。

それでは議事に入りたいと思いますが、本日審議案件が5件、報告案件も5件ということで、比較的案件が多くございます。それぞれしっかり議論できればと思います。まず審議案件の議案第27号、令和7年度9月補正予算について及び議案第28号、加賀市体育施設条例の一部改正についてにつきましては、議会で審議される案件でありますので、ここでの審議は非公開というかたちにさせていただければと思います。ですので議案第29号、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について小茂出課長お願いいたします。

- 議案第29号 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について  
小茂出課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。事前にご覧いただいて回答をさせていただいたということで、それをもって議論できたということで、これ以上なければ採決に入りたいと思います。議案第29号、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○松本教育長 全会一致で可決いたします。

続きまして議案第 30 号、加賀市史編纂事業について高野館長お願いいたします。

● 議案第 30 号 加賀市史編纂事業について

高野館長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 20 周年を記念して再び加賀市史の編纂をされるということで大変嬉しく思っております。その中で 1 つだけご質問したいことがあります。編集委員会のメンバー構成ですけれども、先ほどのイメージ図にあったように学識経験者、郷土史研究者等、その他適当と認める方ということで 7 名以内と書いてあります。これは編集委員会ですので、実際に執筆したり調査したりする方等々が充てられるんだらうと想像されますけれども、これを事務方として例えば全体を統括して編集をなさる方というのはいらっしゃるのでしょうか。

○松本教育長 高野館長、お願いします。

○高野館長 事務方といたしましては、図書館が事務を行うということになりますので、館長以下、図書館職員が事務にあたるということになります。6 月定例会で補正予算を可決いただいた後、会計年度任用職員ということで 1 名、4 月から入れさせていただきまして、その準備作業等を今進めさせていただいているところでございます。

○篠原委員 館長さんは大変お忙しい方なので、こちらにかかりきりというわけにもいかないと思うので、今のお話を聞くと会計年度任用職員ということで、この編集委員会に専属でかかれる方がいらっしゃるということでよろしいですね。

○高野館長 はい。

○篠原委員 大変期待していますので、良いものにしていただけたら大変有難いと思っています。現代編に関しては電子ファイルなんかを検討しているということで、活用しやすくしていただきたいということを改めてお願いをしたいと思います。できれば過去に加賀市史等を作りましたので、例えば通史の上巻下巻くらいは電子ファイルにしていいただければと思います。今いろんな聖藩文庫を電子ファイル化していますよね。そういうことも併せてできれば市民の方がもっと利用しやすくなるんじゃないかなと思います。これは要望で意見でございますので、よろしくをお願いいたします。

○高野館長 ご意見ありがとうございます。すでに発刊されております旧加賀市の加賀市史ですとか、山中町史につきましても通史の部分につきましては P D F のかたち、あとはテキスト情報をもったかたちのデータも実はあるということがわかりましたので、職員の中で電子化してくれた有志の方がいらっしやいまして、そのデータをもらっております。それをチェックしながらどこかのタイミングでホームページなり、電子図書館なりにアップしていくというかたちで電子での提供もしていきたいというふうに考えております。

○松本教育長 他、ございませんか。

○山下委員 加賀市史はあまり見ていないんですが、山中町史はいろんなところで活用する機会があって、ほしい情報が載っているんですが、実は山中町史がもうなくてという情報が、江沼郡史は結構あるんですね。そういうものもこれに加味するなり、必要な情報を集めていただ

いて、例えばそのまま書籍、電子化で PDF ではなくて、QR コードでどこか飛べるとか、そういうようなことで大きく広げることは検討されているのかどうなのか。これは編集委員会の方の意見だと思うんですけど、その辺もしわかれればお願いいたします。

○松本教育長 高野館長、お願いします。

○高野館長 いわゆる図説の方ですけれども、こちらの作りに関してはこれから編集委員会の中でどういう作りにしていこうかということ具体的には検討してまいりたいと思っております。そういった中で関連資料の QR コードであるとか、あるいは図説版そのものの電子媒体での提供ということも当然考えられますので、そこからリンクで別の資料に飛ぶようにできるかとか、そういったことはいろいろ検討していきたいと思えます。

○山下委員 どうしてもひとつの書籍にいろんな情報は入れることはできないと思うので、例えば先ほどいった QR コードとかで。実は山中の旧西谷村で大聖寺川上流域の大きな冊子が作られました。非常にいい資料だと思いますので、もちろん著作権のことはあると思いますが、その辺どこか参照できるような項目をつけていただけたら有難いかなと思います。西谷につきましてはもう人がいなくなりますので、何か残しておきたいなというこれは意見でございます。

○篠原委員 今の子ども達の社会科の教科書などでは、今山下委員がおっしゃったようなそういういわゆる資料を QR コードで読み込んでやるというのはもうほとんど定着しています。今他の市や町ではまだそういうのが出ていないので、今度作られる場合、ぜひそういうのはあった方がいいんじゃないか思います。要するに図説というのはできるだけ図版を多くして、ぱらぱらと見てすぐぱっと判断してもらって、もっと深く知りたい方については QR コードを載せて、そこに飛んでいただいて、そこで詳しくまた読んでいただくというような工夫もなされた方がいいんじゃないかなと。そうすれば県内でも画期的なものになるんじゃないかなというふうに思っていますので、そういうこともご配慮いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○松本教育長 他、ございませんか。なければ採決に入りたいと思います。議案第 30 号、加賀市史編纂事業について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○松本教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 31 号、加賀市立作見公民館長の任命について柴木課長お願いいたします。

● 議案第 31 号 加賀市立作見公民館長の任命について  
柴木課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。なければ採決に入りたいと思います。議案第 31 号、加賀市立作見公民館長の任命について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○松本教育長 全会一致で可決といたします。審議案件は公開のものは以上となります。続きまして報告事項に入ります。報告第 26 号、令和 7 年 8 月加賀市中学生議会について北市次長お

願います。

- 報告第 26 号 令和 7 年 8 月加賀市中学生議会について  
北市次長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。ないようですので、次の報告事項にうつりたいと思います。報告第 27 号、令和 7 年度加賀市教育総合支援センター業務評価計画書について北市次長願います。

- 報告第 27 号 令和 7 年度加賀市教育総合支援センター業務評価計画書について  
北市次長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 この業務評価を検証するためのアンケート等が書いてありますけれども、このアンケートをする対象の方というのはどんな方でしょうか。

○松本教育長 北市次長、お願いします。

○北市次長 教職員を考えております。

○篠原委員 教職員全体ですか。

○北市次長 先進研究ですとかは、対象は教務主任と研究主任です。

○篠原委員 今、地域移行が大変叫ばれていてどんどん進んでいる状況で、それは私自身は大賛成なんですけれども、保護者の方の意見の中に、例えばいま中 2 の保護者がいらっしやると、中 3 になるときに地域移行にするのか、例えば各中学校の部活にするのか、どちらか決めてくださいと。地域移行の場合は地域移行で結構ですし、部活ならばいわゆる勝利至上主義じゃないですけども、3 年生になったら 3 年の全ての選手を出しますみたいなこともあるというようなことがあって、それを早めに決めてくださいねというようなことが子ども達を通じてきたということがあって、子どもが決めることなんです、保護者の方もいやどうしよう、急だねとか、もうちょっと学校の方で説明はないのかなとかいうような声がちらほら聞こえてきたわけです。だから今その対象はどなたかなということで、例えばその地域クラブに満足しているかというのは子ども達が満足しているのかどうかと聞くのか、誰が満足しているのかなということと思うんです。どういう対象なんですか。

○北市次長 今回、地域クラブについては地域クラブ参加生徒へのアンケートを考えておりますが、これだけで分析はしておりません。あくまでもこの評価点検項目についてはこれを元にしようということであって、保護者であるとか、地域クラブに入っていない生徒のアンケート等も他には別途っております。

○篠原委員 いろんな保護者の中に戸惑いが出てきているので、もちろんそれは学校側としてきちんとした説明が必要だと私自身も思っていますので、やはりこれは丁寧に移行してあげないといきなり乱暴に、今度の 9 月から決めなさいみたいにいわれてもどうしようと。子ども達も保護者も戸惑っているというのがちょっと聞こえてまいりましたので、改めて今、お聞きした次第です。ですから学校の方には各部活の責任者でも結構ですし、校長先生でも結構ですか

ら、改めて保護者を集めていただいて丁寧な説明を、子ども達だけでなく、地域移行って今こういうことで、こういうことを考えていますと。もちろん私は趣旨はさっきお話ししましたように大賛成なので、そのことによっていろんなことのメリットはいっぱいあると思います。ただし今移行期なので、いわゆる移行期に伴うトラブルとか、そういうことがあっても困りますので、それは慎重になさっていただきたいというお願いでございます。

○松本教育長 地域クラブ展開については、加賀市のみならず、もう日本全国で手探りで初めての試みとして進めているという状況がある中で、加賀市はかなり先進的に先駆けてやっているという状況の中、初めのスタートを切ったからこそ見えてきている課題というのがあるのは委員のご指摘の通りだと私も思います。その上で、この今の学校教育ビジョンに基づいて進めるところというのを今年度まできちんと進めることができたという中で、さらに進めていく部分があると私自身も思っておりますので、そのときには今回得られたような反省ということも含めて、当然改善点がないわけではありませんから、しっかりと意識していきたいなと私自身も思っているところです。ご意見ありがとうございました。

他、ございませんか。

○山下委員 教育ビジョンの1番上の先進研究の方ですけども、今教育長さんがおっしゃっているように、今始まったところ、それから今どんどんやっているところ、長期ビジョンなんですよ。これは7年度の目標として、例えば年度ごとの目標的なものを設定されているのか、それとも5年ごとのビジョンでその中での漠然とこういうふうな質問になっているのか、その辺の落とし込みがあるのかどうか、ご質問したいんですけども。

○松本教育長 北市次長、お願いします。

○北市次長 これはあくまでも教育総合支援センターの令和7年度の活動について、こういうふうに目標を決めて評価基準を決めて取り組みますという計画書でございまして、ビジョンはビジョンとして、学校教育ビジョンもございまして、センターの目標は上に書かれている通りで、年度ごとに変わった中でやります。

○山下委員 このビジョンの支援センターとしての最後の評価アンケートの話ですけども、有効だったかというのは単年度で見るとちょっとこの4つのABCDで分けられないものは多いんじゃないかと思うんですよ。その辺少し検討されて、回答方法を考えた方がいいんじゃないかとこれは意見です。

○松本教育長 他、ございませんか。ないようですので、次の報告に移りたいと思います。報告第28号、2025KAGAEducationPLAYERSDayについて北市次長お願いいたします。

● 報告第28号 2025KAGAEducationPLAYERSDayについて

北市次長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 従来はある特定の学校を選んでそこに行って見ていただいたという経緯がありましたが、今年度からは今いった数校ということで、数校を選定されるための基準としては、例えば中学校区ブロックで1校ずつ選ぶとか、何かそのような基準というのはありますでしょうか。

○松本教育長 北市次長、お願いします。

○北市次長 基準はございませんが、今視察が殺到しております。現時点で1学期だけでも30団体150人以上の視察の中で、うまく割り振りと計画訪問等のバランス、行事も考えながら選定していきたいということです。

○篠原委員 全国からいろんな期待をもって加賀市に来ていただくことは有難いことなんですけど、1番心配しているのは先生方に対して、このことでものすごく日常の業務というのが障害されてしまっているのではないかと私自身は思っていますので、できるだけ負担に偏りのないように、また日頃やっていらっしゃる活動の中で、PLAYER'S DAYに合わせてのいわゆる自由進度学習だとか、いわゆるマイプラン学習だとか、そんなものもそこで当てはめていただければ大変有難いというふうに思っています。くれぐれも私が心配するのは先生方に対してのやっぱり過度な負担というか、それがなくなることをご配慮いただけないかなと思っていますのでよろしくお願いをいたします。

○松本教育長 他、ございませんか。

○山下委員 視察が非常に増えているということですが、例えばそれに対しての支援員さんのプラス充当とか、そういったことを何か対策があるのかどうかお聞きしたいです。

○松本教育長 北市次長、お願いします。

○北市次長 その対策はございません。その上で市教委が伴走するというかたちで学校の負担のないように行っております。

○山下委員 やっぱり先生方のご負担が必ず増えるんですよね。増えた分に対して、例えば何かできますかと。それはなかなかできないというのはこれも従前にお話聞いた通りですが、それをやっていった県教委もあるわけでございまして、熊本かどこかですかね。できればその支援員とかを少し、支援員さんになっていただく方も少ないかと思うんですが、今30件ぐらいの視察があるということで、それに対応した方、局長さんなんかもたぶんいろいろ動いていると思うんですけど、局長さんに準ずる方みたいな方、長けている方、何か支援ができる策を検討いただきたいという意見です。

○松本教育長 少し補足しますと、やはり視察を全て仮に学校に丸投げにすると大いに負担だと我々も思いますので、まずは教育委員会の事務局の方で受け付けるということと、例えば報道とかで取り上げられた学校とかもありますので、その学校でというふうになりがちになる部分とかも希望だけ聞くとあり得るのですが、そこはそうならないようにちゃんと均等に、過度にどこかに集中しないようにという工夫などは、教育委員会事務局の方で最大限凝らしているというところはあるし、その上で視察というものを外部から見てもらって率直な意見をもったり、自分たちの活動を振り返る機会として活用するという、この視察を通じて教育改善できるように使っていくということを引き続き心がけていきたいと私も思っておりますので、この意見も踏まえてきちんとまたやっていきたいなと思っていますところですよ。

他、ございませんか。なければ、次の報告に移りたいと思います。報告第29号、加賀温泉郷寛平ナイトマラソン2025の参加申込状況について寺山課長お願いいたします。

● 報告第29号 加賀温泉郷寛平ナイトマラソン2025の参加申込状況について

寺山課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。ないようですので、次の報告事項に移りたいと思います。報告第30号、第77回石川県民スポーツ大会の成績について寺山課長お願いいたします。

- 報告第30号 第77回石川県民スポーツ大会の成績について  
寺山課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 選手団の成績の一覧表なんですけれども、優勝とか2位とか3位とかはわかるんですけれども、「キ」と書いてあるのは、これは棄権ということですか。

○松本教育長 寺山課長、お願いします。

○寺山課長 棄権の「キ」という意味です。

○松本教育長 他、ございませんか。

○新滝委員 先ほど聞きそびれたんですが、いろんな市町村から見学に来られて先生方も大変だと思うんですけれども、それに関してフィードバックとか感想とかはいただいているんですか。

○松本教育長 感想というのは視察をした外の方からのご感想ということですかね。

○新滝委員 はい。

○松本教育長 北市次長、お願いします。

○北市次長 直接学校にいつているものもあれば、市教委に届いているものもあります。お礼状みたいなかたちで。

○松本教育長 ご丁寧にお礼状とともに戻ってから実際にどういうふうに生かしていきたいかということをお伝えいただいているところもあって、そういうところは本当に自分たちがどういいうところがよく見えるかということを確認する機会にもなると思いますし、もちろんもうその場で話している中で、質問、意見として伝わっている部分もございます。また教育委員会宛てに伝えていただくというケースもあるというふうに私も認識しております。

他、ございませんか。ないようですので、報告案件は以上となります。その他案件として事務局から小茂出課長お願いいたします。

- 石川縣市町教育委員会連合会研究大会について
  - 加南地区教委連研究大会について  
小茂出課長 資料に基づき説明

○松本教育長 この件について何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。全体を通じて何かありましたらお願いいたします。ないようですので、次回の教育委員会定例会の日程について小茂出課長お願いいたします。

- 次回教育委員会定例会日程について

○松本教育長 9月18日木曜日、13時半から大ホールということで予定に入れておいてください。

それでは公開で予定されておりました案件につきましては以上になります。ご苦勞様でした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。